

— 剛志学府連携協議会から —

令和4年度第2回境西中学校学校運営協議会を令和4年9月22日(木)に、境西中学校会議室において開催しました。石原会長から「協議会で出た芽が大きくなるように、皆様には遠慮しないで発言していただきたい。その発言が実現へと波及していくと良いと思います。」との挨拶をいただきました。そのあと議題へうつりました。今回の議題は二つありました。まず、学校運営協議会の議題として、石原会長司会のもと、1学期の境西中学校の取組と課題について、結城校長からプロジェクターを用いて説明をいただきました。その後、剛志地区学府連携協議会に議題をうつし、和佐田公民館長より、フードドライブ事業の成果と課題についてご説明をいただきました。

それぞれの議題で各委員の皆様から感想や質問、ご意見を多数いただき、とても充実した会議となりました。

1, 学校運営協議会より

(1) 境西中学校学校運営の現状と課題について

(結城校長)

コロナが少し落ち着き特に大きな事案もなく、生徒達は落ち着いて生活しています。部活動は3年生が引退し代替わりとなりました。先輩達の伝統を受け継ぎ、練習中に大きな声で挨拶をしてくれます。3年生は本日は復習テストをしております。夢の実現に向けて、頑張っております。地域との関わりでは、給食委員が中心となってフードドライブを行いました。また、夏休みには美術部員が地域の子ども達に夏休みの宿題をお手伝いするボランティアを行いました。

第1回学校評価アンケート(Googleフォームで回答)結果より

- 生活習慣、学習習慣など、概ね良く身につけています。小中連携で重点的に取り組んできた成果と考えられます。
- 日常的にタブレットなどICTを活用した教育活動をしていると、9割近い生徒が回答しており、「分かる・満足できる授業を受けている」と実感する生徒につながったと考えられます。
- 学校は感染予防に努めていると、生徒・保護者・教員から100パーセントに近い回答をいただきました。先日、エアドッグを教室に設置しました。今後も環境整備に気を付けていきます。



全国学力(3年生対象 国・数・理)・学習状況(生活状況)調査結果より

- 全教科、全国平均より上回っております。
- 自分の考えを文章で表現すること、基本的計算力、思考力など身につけており、小中一貫した学習の積み重ねの結果であると言えます。
- 数学の授業は少人数指導をされており、生徒に手をかけられるのが良いと思います。
- 読書や新聞を読むことは、全国平均より下回っています。読書を通して自分の考えをより広げられるような働きかけを推進してまいります。
- 自己有用感が高い生徒が全国平均より上回っています。しかし、難しいことに挑戦することや、先生にいつでも相談できることは下回っています。生徒が教師に相談しやすい雰囲気学校全体で高め、何事にも挑戦できる生徒が増えるよう支援していこうと思います。

タブレット使用状況アンケート生徒調査結果より

ICTを活用した授業は楽しいと9割の生徒が回答しています。生徒のスキルは高く、ネットで情報検索するだけでなく、自分で発表資料やフォームをタブレットで作ったり、ムーブノートやオクリンクを活用したりして、自分の考えを友達と共有し交流にもつなげています。

今、社会が激動しています。「Society5.0」時代の社会に向けて、子ども達にいかんICTを使わせるべきか。子ども達が自己有用感を持ち、主体的に何事にも取り組み、生きる力を身につけられるか。教員サイドの働き方改革もし、教育の質を落とさず指導していかなければなりません。数年後、運動部活動が地域移行へと改革が進められています。また、令和6年度入学から、公立高校の前後期選抜入試制度がなくなります。校則についても、ジェンダーフリーの視点から女子のスラックス着用を採用するなど、時代に合うものを取り入れていこうと試んでいます。学校が良かれと思っていることが、そうでないこともあるかもしれません。生徒、保護者、地域の皆様のご意見をぜひお聞かせください。

2、協議委員の方々から（感想等）

- ・学習面のレベルが高くて素晴らしい。他学区ではいくつかの中学校が集まり、中学校生活が始まるので、改めて生活ルールを指導する必要があるが、それが無いのが良いのではないのでしょうか。（もちろんデメリットもあるかもしれませんが）
- ・保護者としては、部活動の外部委託を肯定的にとらえています。
- ・いじめが少ないのは、小学校からのまとまりがあるからではないのでしょうか。
- ・登下校中”止まれ”の標識や、停止線で止まらない子を時々見かけるので、事故にならないか不安で見えています。（→地域の方から情報をいただいたら、今後もその都度指導していきます。）
- ・保護者から見て、タブレット活用はとても良いと思います。

3、剛志学府連携協議会より

（和佐田公民館長）

(1) フードドライブ事業の成果と課題について

第1回目のフードドライブは、7/3(日)境総合文化センターでのイベントに合わせたものでした。剛志公民館、剛志小、境西中で集まった食品等640個を寄付してきました。西中の給食委員の生徒さんが仕分けを協力してくれました。2回目9/4(日)餅の郷でのイベントには、公民館に集まった77個を寄付しました。フードバンクイベントの2週間後に、来場者状況(アンケート結果)をいただきました。”生活困窮者にとっては大変助かり、ありがたい”等の感謝の声をいただいております。第3回は10月下旬に、公民館、小中学校での回収協力をお願いしています。今後ご協力よろしくお願いたします。

(2) その他

- ・当初の予定と変更になりまして、地区文化祭において、不要となった制服や体育着の配布会を実施する予定です。今、コンテナに4箱ほど集まっております。小学校の運動着、体育帽子、中学校の制服やカバンなど、学校指定のものをまだ受け付けておりますので、よろしくお願いいたします。

4、諸連絡・今後の予定について

(1) 諸連絡

- ・民生・児童委員 尾高委員より
ヤングケアラが心配される児童、生徒さんがいたら民生・児童委員へお知らせいただければ、サポートできる行政などへ橋渡ししたいと思います。
- ・佐藤委員(元境西中学校教諭)
伊勢崎まちなか文化祭が10月中旬から開催されます。その中で、伊勢崎市出身で大正時代の作曲家である町田佳聲の実績を残そうと、「からりこミニコンサート」を開くことになりました。町田佳聲作曲「ちゃっきり節」や「いせさきからりこ節」をはじめ、昭和3年に作られた、中山晋平作曲、時雨音羽作詞の「剛志のうた」も私が歌わせてもらいます。

(2) 今後の予定

- ・次回第3回境西中学校運営協議会は、11/25(金)に、境剛志小学校評議委員会と合同会議となります。
- ・第4回の会議は2/10(金)から2/9(木)へ変更となります。

